

全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会「全国大会」in 金沢「実践発表」のご案内

小規模多機能型居宅介護が地域密着型サービスとして位置づいて12年以上が経過し、全国で5,360か所を超える事業所が開設されました（平成30年3月請求事業所数）。小規模多機能型居宅介護を取り巻く状況も「まんじゅう型」から「富士山型」へ、1億総活躍社会の実現など、住民主体、参加型の社会づくりが謳われている。住み慣れた地域で24時間365日を支える地域包括ケアにおける小規模多機能型居宅介護に対する期待もますます高まっております。

このたびの全国大会では、全国各地の実践者の取組みにスポットをあて、全国の実践発表を通して、発表者と参加者がともに学び、考え合う場とすることを目的に開催します。

■主 催：特定非営利活動法人全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会

■日 時：2018年11月26日（月）～27日（火） ※実践発表は11月27日（火）

■会 場：石川県文教会館（メイン会場・分科会会場）

（住所：〒920-0918 金沢市尾山町10番5号 TEL：076-262-7311）

金沢商工会議所（分科会会場）

（住所：〒920-8639 金沢市尾山町9番13号 TEL：076-263-1153）

■全体プログラム

			12:50	13:00		15:00		17:00
				開 会	パネルディスカッション等			
開 場	実践発表 (15分×7実践×5会場)		昼 食	アンコール 実践発表とまとめ		閉 会		
9:00	9:30		12:00	13:00		15:00		

■発表数：35発表（1発表15分×7発表×5会場）

※1 たくさんのお申込みをいただいた場合は、会員事業所を優先し、多数の場合は抽選とさせていただきます。

※2 1事業所1発表とさせていただきます。

■参加費：会 員 10,000円 非会員 15,000円 自治体 8,000円

※会員とは「全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会」の会員となります。

※実践発表の申し込みだけでなく、「必ず」本大会の申し込みもしてください（別申込書）

※2日目（11月27日）の昼食（弁当・お茶付き）込みの参加費となります。

※2日間を通じての参加費となります。1日のみ参加でも同額の参加費となります。

※昼食を希望されない場合も金額は同様となります。

※本大会の申込みと同時に、ご入会いただくと会員価格となります。

※入会に関する詳細は、URL <http://www.shoukibo.net/>

■実践発表の発表希望について：

このたびの全国大会では、より多くの事業所に実践発表いただく分科会を設定しております。分科会にて発表希望の場合は、下記実践発表者申込書（1枚目、2枚目ともに）に必要事項を記入の上、ファックスにて**10月12日（金）まで**にお申し込み願います。折り返し、10月末を目安に事務局より採用の可否についてご連絡させていただきます。分科会での発表数に限りがあり、発表のご希望に添えない場合もございます。ご了承ください。

※1 定員枠の35枠（@15分×7報告×5会場）を超える申し込みがあった場合は、優先テーマ及び会員事業所を優先し、多数の場合は抽選とさせていただきます。

※2 発表にあたっては、パワーポイントのみ使用できます。パワーポイント以外のプレゼンテーションソフトを使用する場合は、パソコンを持参のうえ、動作保証は致しかねますので、ご了承ください。

※3 ポスター等の掲示はできません。



■全体会での実践発表について：

全国大会では、分科会で「この発表はみんなに聞いてもらいたい！」と思う発表に「投票」していただき、会場ごとに賛同者数の多かった実践発表を、午後からの全体会会場で発表していただきます（27日（火）午後）。よって、賛同者の多い発表は2回発表いただくことになります。頑張ってください！！

■定員：35発表（**実践発表申込締切大会参加申込第1次締切：2018年10月12日（金）**）

■昼食について：このたびの全国大会は昼食付きとなります。昼食が不要の場合でも、参加費の割引はございません。ご了承ください。

■主催・問い合わせ先

全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会

〒105-0013 東京都港区浜松町1-19-9 井口ビル3階

TEL03-6430-7916 FAX03-6430-7918

<http://www.shoukibo.net/> E-mail info@shoukibo.net

※多くのご質問にお答えするため、ご質問はメールでお願いいたします。

「全国大会」 in 金沢 実践発表申込書

1 枚目

- ①発表テーマ※希望テーマの口に（レ点）を記入してください（1つ）。
裏面参照。

②発表テーマ（別紙）

2 枚目用紙に☑を入れてください

③発表概要（400 字以内）

※用紙が足りない場合は別紙で添付してください。

④発表者連絡先

発表者氏名① (代表者)				
発表者氏名② (共同発表者)				
所 属 (事業所名)				
住 所	〒			
T E L			F A X	
会員種別 (該当にレ)	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員		事務局受付日 月 日	受付印

※発表者が複数いる場合は、発表者全員の氏名をお書きください。

※発表者全員の本大会への申込みが必要となります。別途本大会申込書にてお申し込みください。

(別紙)発表テーマ※希望テーマの□に(レ点)を記入してください(1つ)。

2 枚目

- どこまでも、あれもこれもやっちゃう小規模多機能
- この家族さえいなかったらと、何度も思ったけど、最後に家族に感謝した事例
- そこまでやったんかい！小規模多機能
- 諦めたくないから、諦めないでやった小規模多機能の実践
- 就労やボランティアで報酬を稼ぐ利用者を支えている事例
- 利用者が地域から感謝された事例
- 事業所だけで終わらせない支援
- これでもか！っていうくらい近所に迷惑かけたけど、近所から感謝された事例
- 小規模多機能を卒業して介護保険サービスがいなくなった事例
- 利用者と一緒に企業（お店など）と挑戦したこと
- 水道もない、電気、ガス、お金もない…そんなお年寄り支えています
- ゴミ屋敷をきれいにするだけで終わらない支援
- 揉め事、虐待、裁判、トラブルだらけの利用者をささえた事例
- 利用者よりも家族が大変、それでも丸ごと支えている事例
- 介護サービス以外で、むちゃくちゃ支えている事例
- 利用者もスタッフも定着率100%の事例
- みんな最期まで自宅で支えている小規模多機能
- 必見！これが自己実現を叶えるケアだ！
- 集まれ！猫屋敷、ペットたちに囲まれて暮らす利用者を支える事例
- 地域から「あんたたちはよくやっている」と褒められる小規模多機能
- 過酷な地域で頑張っている小規模多機能
- 辺鄙な地域で頑張っている小規模多機能
- 通りゼロを目指している小規模多機能
- 元気な時から亡くなるまでお付き合いしています
- スタッフが利用者になった小規模多機能
- 利用者がスタッフになった小規模多機能
- 事業所から飛び出して、地域のいたるところで支えています！
- 利用者と海外旅行に行っている小規模多機能
- 利用者と海水浴、富士山登山、に行きました！
- 子どもからお年寄りまで地域での暮らしを支えています！
- 全国でウチしかやっていない！がある小規模多機能
- 認知症になっても店番ができる利用者を支えている小規模多機能
- スッゴイ上手にお風呂に入れられる小規模多機能
- 湯灌を行っている小規模多機能
- 住所も名前もわからない方を受けれている小規模多機能
- 生活保護から利用者を脱却させた小規模多機能
- 地域包括ケアができている小規模多機能

- 上記よりスゴイ！と思う実践「」

所 属 (事業所名)	
---------------	--